

3つのポリシーを策定するための基本方針

城西大学は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、地域社会及び国際社会に貢献し得る協創力を有する人材を養成するための教育方針として、大学、学部・学科、研究科・専攻における、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）の3つのポリシーを掲げます。これらのポリシーは、ここに示す基本方針に基づいて策定し、教育活動における質の保証と向上を図るために、運用します。

1 3つのポリシーとは

- ・ディプロマ・ポリシーは、大学、学部・学科、研究科・専攻の目的を踏まえ、どのような力を身につければ学位を授与するのかを定める基本的な方針であり、学生の学修成果の目標になるものとする。

- ・カリキュラム・ポリシーは、ディプロマ・ポリシーの達成のために、どのような教育課程を編成し、どのような教育内容・方法を実施するのかを定める基本的な方針とする。

- ・アドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、どのような学生を受け入れるかを定める基本方針であり、受け入れる学生に入学までに必要な学習成果を示すものとする。

2 策定の方針

- ・ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びアドミッション・ポリシーを一体的で整合性あるものとして策定するとともに、三者の関係をわかりやすく示すものとする。

- ・当該大学に関心を持つ多様な者（入学希望者、社会人、外国人等）が十分理解できるような内容とする。

（ディプロマ・ポリシー）

- ・ 各大学の教育に関する内部質保証のためのPDCAサイクルの起点として機能するよう、どのような学修成果をあげれば学位を授与するのかという方針をできる限り具体的に示すものとする。
- ・ 「何ができるようになるか」に力点を置き、学生が身に付けるべき資質・能力を明確化することとする。
- ・ 学生の進路先等社会における顕在・潜在ニーズも十分に踏まえた上で策定することとする。

（カリキュラム・ポリシー）

- ・ ディプロマ・ポリシーを踏まえた教育課程編成、当該教育課程における学生の学修方法・学修過程、学習成果の評価の在り方等を具体的に示すこととする。その際、アクティブ・ラーニングの充実等、大学教育の質的転換に向けた取組の充実を重視する。
- ・ 学位授与に求められる体系的な教育課程の構築に向けて、初年次教育、リベラルアーツ教育、専門教育、キャリア教育等の様々な観点から検討を行うこととする。特に、初年次教育については、多様な入学者が自ら学修計画を立て、主体的な学びを実践できるようにする観点から充実を図ることとする。

（アドミッション・ポリシー）

- ・ ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえるとともに、「学力の3要素」を念頭に置き、入学前にどのような多様な能力をどのようにして身に付けてきた学生を求めているか、入学後にどのような能力をどのようにして身に付けられる学生を求めているか等を、できる限り具体的に示すこととする。
- ・ 入学者選抜において、アドミッション・ポリシーを具現化するためにどのような評価方法を多角的に活用するのか、それぞれの評価方法をどの程度の比重で扱うのか等を具体的に示すこととする。